



2014年「働きがいのある会社」ランキング

従業員100名～999名部門でサニーサイドアップが3位に

株式会社サニーサイドアップ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:次原悦子、以下サニーサイドアップ)は、Great Place to Work® Institute Japan が実施している2014年「働きがいのある会社」ランキング、従業員100名～999名部門において、3位となりましたことをお知らせいたします。

【働きがいのある会社:従業員100-999名企業】

- 1位 グーグル株式会社
- 2位 株式会社 Plan・Do・See
- 3位 株式会社サニーサイドアップ
- 4位 ネットアップ株式会社
- 5位 株式会社 VOYAGE GROUP
- 6位 バリューマネジメント株式会社
- 7位 コールド・ストーン・クリーマリー・ジャパン株式会社
- 8位 セプテーニグループ
- 9位 トレンドマイクロ株式会社
- 10位 三幸グループ

Great Place to Work® Institute について

Great Place to Work® Institute は、世界45カ国以上で、「働きがいのある会社(Great Place to Work®)」を世界共通の基準で調査分析し、各国の有力メディアで「働きがいのある会社のランキング」として発表しています。米国では、この「働きがいのある会社」リストに名を連ねることが、「一流企業の証」と受け止められています。

「働きがいのある会社」ランキングは、実際に従業員へのアンケートを行い、その結果を中心に作成されているランキングです。日本での発表は、2007年より行われ、今回が第8回目で参加企業は209社になりました。

2014年「働きがい」のある会社ランキング

<http://www.hatarakigai.info/news/2014/02/2014-3.html>

【参考資料】

サニーサイドアップの取り組み

サニーサイドアップには、福利厚生として、社員のスキルアップやプライベート充実を応援する制度があります。

■「32(サニー)記念日」制度

サニーサイドアップの記念日には、各日に応じた指定アクションを全社員で起こす、及び、記念日のできごとに思いを馳せることを定めた制度です。

例：勤労感謝の日には、社長を含む役員が会社の入口で朝ごはんのパンと共に、ハグをして社員を出迎えます。若い男性社員は、ハグを嫌がりその日に限り階段を利用し、こっそり出社する人もいます。

■「スキルアップ支援」制度

社員に日々成長し変化を遂げ、どんな球も打ち返せる幅の広さを持ってもらうため、資格取得やセミナー参加などスキルアップのためにかかる費用を会社が支援、又はスキルアップのための長期休暇を認める制度です。過去には、アメリカで1年間就労し帰国した社員もいます。

■「プライベートしっかり」制度

当社では、プライベートの充実が「たのしいさわぎ」を生む原動力になると考えています。プライベートを充実させ、気持ち新たに業務に取り組んでもらうため、様々な特別休暇を取得できる制度があります。

① 「親孝行休暇」「誕生日休暇」(全社員対象)

社員の声として、「親子孝行で家族旅行がしたい」「自分の誕生日はご褒美として仕事を休みたい」という希望に応じて、それぞれ年1回ずつ取得できます。

② 「結婚記念日」もしくは「子供の誕生日」(既婚者対象)

休日はイベントなどのため、配偶者や子供とゆっくり過ごせない、記念日(誕生日)くらいはどこかに連れて行ってあげたいという社員の希望に応じて、どちらか年1回取得できます。

③ 「離婚休暇」(既婚者対象)

人生山あり谷あり、されど仕事は休めない…それでも気持ちや身の回りを整理する日が必要でしょう、との思いから、離婚成立後に1日休暇を取得できるよう制定しました。この「離婚休暇」申請が拳がらないことを心から願い、そのためにも他の特別休暇でゆっくり休んでもらいたいと考えています。

「結婚記念日」と「離婚休暇」を1年で両方取得した社員もいます。

④ 恋愛勝負休暇」「失恋休暇」(独身者対象)

当社は社員の恋愛も応援します。恋愛で業務に集中できないならば、休暇を与えるのでチャレンジして下さいというお節介な休暇です。なお、失恋休暇は恋愛勝負休暇を取得した人のみが利用できます。チャレンジした健闘を称え、また業務に励んでもらうための心の整理日として用意した休暇です。

■「飲み会支援」制度

「仕事は1人では成立しない。いい仕事をするには、まず仲間を知ることから。」

当社ではひとつのプロジェクトを進行するに当たり、複数の部署をまたいでチームを作ることも多いため、普段接点のない他部署のスタッフとの交流を深めることを目的に、会社主導で「飲み会」をセッティングしています。その幹事を新入社員にしてもらうことで、社員とのコミュニケーションを深めるだけでなく、社風にあった企画力のアップも図っています。

例：「干支飲み」

2012年に、社内にいる同じ干支同士が一同に会する飲み会を実施しました。社長や執行役員なども参加し、社員との親睦を深めました。昨年は、「おくに飲み(故郷飲み)」を企画しました。

■「目立ったもん勝ち」制度

プライベートでも「たのしいさわぎおこしたい」を実践した社員を評価し表彰します。

業務に関係がないことでも、自己アピールすることで報奨金が得られます。世界大会への出場が決まった、ギネス記録認定された、何かを発明して世の中に役立っているなど、内容は自由です。新商品の発売日に行列に並びテレビに取材された、ミス〇〇に選出された、といったことでもOKです。何かアピールできるものがあれば、どんどんアピールしてもらい、それを評価し表彰することで、業務以外での社員の技能や努力をたたえ、応援していきたいと考えています。判断基準は社長の感性のためアピール力が問われます。

サニーサイドアップ「32の制度」

<http://www.ssu.co.jp/sunnysrights/index.html>

<本件に関するお問合せ先>

株式会社サニーサイドアップ

グループ管理本部 広報 IR 部 山下 TEL:03-6894-3233